

大綱 1 豊かな市民生活を実現する産業の振興

番号	受理月日	受理方法	担当課	件名	提言の要旨	反映状況（要旨）	反映区分
1	5月10日	Eメール	観光推進室	碓石海岸キャンプ場における、ペット同伴について	碓石海岸キャンプ場でのペット同伴の可否を、ホームページ上に記載してほしい。また、定期的にホームページの情報を更新してほしい。	碓石海岸キャンプ場におけるペット同伴の可否について、ホームページに記載しておらず、ご迷惑をおかけいたしました。 碓石海岸キャンプ場の管理運営を行っております一般社団法人大船渡市観光物産協会では、野生動物の生態系保護の観点から、キャンプ場でのペット同伴を禁止しているとのことです。 ご提言いただいた碓石海岸キャンプ場でのペット同伴の可否につきましては、早速、市及び一般社団法人大船渡市観光物産協会ホームページへ記載しました。 なお、ホームページの情報につきましては、今後、最新の情報更新に努めてまいります。	A
2	5月20日	市民提言箱	水産課	観光拠点としての大船渡おさかなセンターの整備について	大船渡おさかなセンターを、観光施設としてアピールできるように整備してほしい。	大船渡おさかなセンターは、国の補助事業により(株)大船渡おさかなセンターが整備した施設で、平成4年4月に創業し、当市の観光と物産販売の拠点施設としての一翼を担っております。 観光客が立ち寄りやすいように別棟のトイレを改修したり、広い駐車場を整備するなど環境整備に努めてきているほか、平成23年からはセンター内で牡蠣小屋を運営し、観光拠点としての魅力発信に努めているところであります。 今後も、ホームページやパンフレット等の活用、観光バスの誘致などにより、観光施設としてのアピールや来客増加に努めていきたいと考えております。	B
3	6月14日	市民提言箱	水産課	大船渡湾でのウナギの生産について	河川拡幅や護岸改修などを行い、大船渡湾に天然ウナギが棲めるよう工夫してほしい。	ウナギは、近年、太平洋のマリアナ海域で産卵し、川（淡水）で生活する生物であることが判明してきましたが、詳しい生態については、現在のところ解明されていないことから、ウナギを繁殖し産業化することは難しいと考えております。 しかし、盛川漁業協同組合や北里大学海洋生命科学部などで構成する「盛川の環境を守る会」が、かつて多くのウナギが生息していた盛川の復元を目指して、盛川に石倉を設置するなどウナギの生息環境を整備したり、生息状況のモニタリング調査を行っておりますので、市としても積極的に支援しているところであります。	D
4	7月6日	市民提言箱	水産課	大船渡市魚市場の外部スピーカーの音量について	大船渡市魚市場のセリの音声が大きく困っているのを、改善してほしい。	大船渡市魚市場では、駐車場などの魚市場周辺の関係者に、水揚げと入札の情報が伝わるよう、外部に向けスピーカー放送を行っております。 これまで放送につきましては音量調整を行いながら運用してまいりましたが、魚市場周辺の方々からのご指摘をいただき、平成28年2月及び7月にスピーカーの音量を調整し、最低レベルに設定しました。 近隣住民の方々に、ご迷惑にならないよう配慮してまいりますので、今後ともご助言を賜りますようよろしくお願いいたします。	B
5	3月14日	Eメール	農林課 市民環境課	シカ駆除の強化について	シカが関係した交通事故が起こらないよう、シカの駆除を強化してほしい。	このたびの事故により、お亡くなりになられた方に心から哀悼の意を表するとともに、ご家族様のご心痛をお察し申し上げます。 市では、農林業被害防止の取り組みとして、継続してシカの有害捕獲を行っており、例年約1,300頭を捕獲しております。 平成26年度からは、大船渡市鳥獣被害対策実施隊を創設し、体制の整備を図ったところではありますが、今後とも引き続き捕獲の強化に努めてまいります。 また、交通事故防止の取り組みにつきましても、関係機関・団体と連携しながら、市民に対する広報活動や交通安全運動などを通じて、引き続き交通安全の徹底とマナーの向上に努めてまいります。	A